

外来診療担当医表

■ 診療時間 午前 8:30~12:30 午後 13:30~17:30

診療科目	月	火	水	木	金	土	日
内 科	一般内科	内之倉	内之倉	宮崎(久)	宮崎(久)	内之倉 宮崎(久)	当番医にて対応
	腎臓内科	永野	永野	永野	永野		
	循環器内科			本田 (月1回)	本田 (月1回)		
	代謝内科						
	神経内科				原		
整形外科・リウマチ	高 原	高 原	三 島	高 原	三 島	高 原(第1・3午前) 福 大(第2・4)	当番医にて対応
リハビリテーション	高 原	高 原	高 原	高 原	三 島	高 原(第1・3午前)	
小児科	小 菅 (午後のみ)	小 菅 (午後のみ)		小 菅 (午後のみ)	多 久		
耳鼻咽喉科	長崎大学 (12:30迄)	長崎大学 (12:30迄)		長崎大学	長崎大学 (12:30迄)		
精神科				清 水			
泌尿器科	宮 崎	宮 崎	宮 崎	宮 崎	宮 崎		
眼 科						九州大学 (第1・第3)	
人工透析	永 野	永 野	永 野	永 野	永 野	永 野	
消化器検査(内視鏡)			清 水(義)	清 水(義)			

(内科系)午後担当医	永野 内之倉	内之倉	内之倉	宮崎(久) 本田 (月1回)	宮 崎(久)	当番医師	当番医師

【備考】

- 内科系の午後診療は、当番制となっております。
- 内科/発達小児科/精神科/泌尿器科/眼科においては「予約制」を導入しております。
- 休診日は、祝日午後・土曜日午後及び日曜日。
時間外・休日等は、当番医師にて急患対応致します。



〒863-2502 熊本県天草郡苓北町上津深江278-10
TEL : 0969-37-1111 FAX : 0969-37-1536
H P : <http://www.inahokai.com/>

交通アクセス

●天草空港より車で25分 ●本渡バスセンターよりバスで50分 ⇒ 天草慈恵病院前 停留所下車 徒歩2分



当番医にて対応

医療・介護・福祉の総合的・複合的サービス提供

天草慈恵だより



「夏空とブーゲンビリア」

■熊本県天草郡苓北町上津深江278-10

社会医療法人稻穂会 天草慈恵病院	TEL 0969-37-1111代
医療連携室	TEL 0969-37-1150
健診センター	TEL 0969-37-1730
通所リハビリテーション 潤湯館	TEL 0969-37-1202
温泉プール 悠游館	TEL 0969-37-1111
ケアプランサービス JCS24	TEL 0969-37-1111
訪問看護ステーション はまゆう	TEL 0969-37-0288
介護老人保健施設 慈惠苑	TEL 0969-37-1567
天草慈恵病院 介護医療院	TEL 0969-37-1111

■熊本県天草郡苓北町富岡2228-16

ヘルパーステーション JCS24	TEL 0969-35-0181
住宅型有料老人ホーム 和	TEL 0969-35-0171

■熊本県天草市河浦町河浦4660-1

訪問看護ステーションはまゆうサテライト河浦	TEL 0969-76-0101
-----------------------	------------------

CONTENTS

- 回復期リハビリテーション病棟
- 部署紹介(健診センター)
- 着任医師のご紹介
- 着衣泳教室
- ペーロン救護班 ほか

経営理念

地域の人々に対し予防から予後まで心のかよった包括的医療サービスを科学的かつ適正に行う。

基本方針

- 医の原点は病者への奉仕にあります。患者様第一主義に徹した医療サービスの向上に努めます。
- 患者様の安全には細心の注意をはらいます。
- 無駄をはぶき適正な医療を行います。
- 地域における急性期医療を推進すると共に、在宅医療・老人医療など地域社会のお役に立つ病院を目指します。



リハ病棟をお探しの皆様へ

回復期リハビリテーション病棟のご案内

回復期リハビリテーション病棟とは、脳血管障害や骨折の手術などのため、急性期で治療を受けて病状が安定し始めた回復期といわれる時期に集中的なリハビリテーションを行なう病棟です。当院では平成28年10月より3階病棟を回復期リハビリテーション病棟としてスタートし、低下した能力を再び獲得するためのリハビリに取り組んでいます。

入院できる期間は、疾患や傷病名によって日数が決められています。例えば、脳梗塞や脳出血などは150日以

内、高次脳機能障害(脳がダメージを受け、記憶・思考・言語などの機能が低下した状態)や脳卒中の重症例は180日以内、大腿骨頸部骨折、廃用症候群は90日以内、股関節・膝関節などの神経、筋や靭帯の損傷は60日以内となっています。実際には退院については色々な職種のスタッフが患者様に寄り添い、ご本人の希望を聞き、自宅に帰ってからの患者様の生活を第一に考えながら退院時期・方法を考えていきます。

(2面では、最近退院された症例を簡単にご紹介しています)

AMAKUSA JIKEI HOSPITAL

2019 VOL. 16 夏号

発行：社会医療法人 稲穂会 天草慈恵病院

回復期リハ病棟の事例

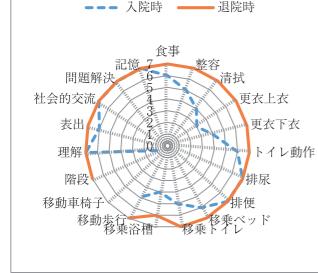
天草慈恵病院の回復期リハビリテーション病棟における、退院までの事例を2つご紹介します。

事例1 70代男性 疾患名:左脳梗塞

現病歴:自宅にて発症、A病院へ救急搬送後上記診断されB病院へ紹介入院。翌月にリハビリ目的のため当院回復期リハ病棟へ転院。

在棟日数・経過:70日 PT,OT,ST介入。退院後自動車運転する必要あり、当院にて評価を行い天草警察署に相談。

退院先:自宅。退院後はかかりつけの病院にて通院リハ実施、最終的に自動車運転も可能となった。



※FIMとは、機能的自立度評価表(Functional Independence Measure)の略で、実際に「している」ADL(日常生活動作)(Activities of Daily Living)を評価する方法。評価項目は、運動項目13項目91点と認知項目5項目35点からなり、満点は126点。

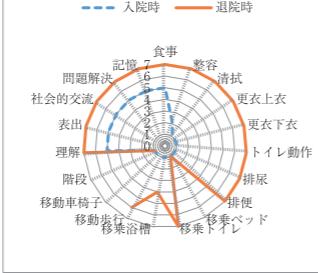
事例2

80代女性 疾患名:右大腿骨転子下骨折術後

現病歴:屋外で転倒し受傷、当院へ救急搬送。7日後に観血的骨接合術施行され、翌月に回復期リハ病棟へ転棟。

在棟日数・経過:86日 PT介入

退院先:自宅。介護保険申請し要支援1と認定、退院後は当院通所リハ1回/w利用中



部署紹介【健診センター】

健康診断は病気の早期発見・予防と私たちの健康を守るためのものです。

天草慈恵病院では健診にあたり、安心の設備機器を備えており、適切かつ効果的な検査を行っています。さらに検査結果や治療に至る経過説明や案内など、医師・臨床検査技師を含むスタッフ一同で信頼して頂ける体制に努めています。病気の早期発見・早期治療のためにも、年に1回の健康診断をお勧めします。

当院で受けることができる健診

- 住民健診(苓北町・天草市)
- 全国健康保険協会管掌生活習慣病予防健診
- 船員保険生活習慣病予防健診
- 健保連人間ドック
- 1日・2日人間ドック
- 特定健診・特定保健指導
- 法定健診
- 特殊健診(塵肺・アスベスト等)
- 熊本県原子爆弾被爆者健診
- 熊本県地方職員共済組合人間ドック
- 健康増進事業(THP) など



お問合せ:天草慈恵病院健診センター
TEL:0969-37-1730(直通)

土曜日外来のご案内

整 形 外 科

当院の整形外科では月～金曜日までの外来診療の他、土曜日も外来診療を行っております。

【土曜外来診療日(2019年8~10月)】

8月の診療は 10・17・24・31日

9月の診療は 7・14・21・28日

10月の診療は 5・12・19・26日

【担当医】

第1・3土曜 (8:30~12:30) 高原 智洋 医師

第2・4土曜 (8:30~14:30) 福大整形外科 医師

眼 科

当院では、九州大学病院眼科医による診療を行っています。外来診療のみで、眼科疾患全般を対象としています。

詳しくは、受付窓口までお問合せください。

【診療日程(8~10月)】

8月の診療は 3日・17日(第1・3土曜)

9月の診療は 7日・28日(第1・4土曜)

10月の診療は 5日・19日(第1・3土曜)

診療時間

8:30 ~ 14:30

着任医師ご紹介



内科 医
宮崎 久彌

○資格・認定・所属学会
脳神経外科 医学博士号
脳卒中 専門医・指導
人間ドック 専門医・指導医
○専門
脳神経外科
内科
外科



着衣泳教室開催 「浮いて待て」

7月27日に温泉プール「悠游館」にて当院スタッフや一般の方々を対象とした着衣泳教室が開催されました。一昔前までは「着衣泳」というものがありました。衣服を身に付けて泳ぐと重みによってもの凄いスピードで体力が消耗してしまい、溺れ死ぬ事故が多発していました。実は、一番体力を消耗せずに長時間救助を待つために大事なのが『浮いて待て』というキーワードです。海や川で溺れた時、通報してから消防の救助隊が駆けつけるまでに約8分かかりますが、その間ずっと浮いて待っていかなければなりません。今回は、その方法を習得して頂くための教室でした。ポイントは次のとおりです。

- ① 星型をイメージして手足は大の字に広げる
- ② 手は水面より下
- ③ 大きく息を吸い空気を肺に溜める
(顎を上げて上を見ると呼吸がしやすい)
- ④ 「助けて」とは叫ばない
- ⑤ 靴は履いたまま。軽い靴は浮き輪代わりになる
- ⑥ 浮く物(ペットボトル等)があれば胸に抱える



また、溺れている人がいたらどうやって助けるか?という救助法についても学びました。泳ぎに自信があっても泳いでは絶対に助けに行かない事。近くで溺れている場合、救助者は身を伏せて手足を伸ばし助ける。物を投げたり伸ばしたりすると届く範囲の所なら、棒を伸ばしたりロープに浮く物を括りつけて溺れている人よりも遠くへ投げる。ロープなしでも浮く物(教科書の入ったランドセルも有効)を投げ、抱えさせる。

小さな子どもが溺れる場合、ドラマのワンシーンの様に「助けて!」と叫びながら溺れません。静かに溺れます。夏季での水遊びでは子どもから目を離さないようにして下さい。

備えあれば憂いなし。大切な命を守るために沢山の方々に知って頂きたい知識です。

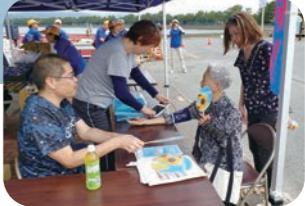
ペーロン大会 救護班

相談窓口も開催

7月14日に開催された「苓北じゃっと祭・ペーロン大会」に、当院から今年は看護師・介護支援専門員を配置し救護班、健康相談・介護相談窓口として参加しました。

当日は曇空で熱中症や大きな傷病者もなく、相談窓口には朝から急に血圧の上昇された方など数名がおいでになり、血圧測定・看護師からのアドバイス等を実施しました。この活動は今後も健康推進の地域活動として継続してまいります。

また、ペーロン大会には「慈恵ペーロン隊」として今年で17回目の出場となり、男女混成の部で13チーム中5位と歴代最高順位を残す事ができました。



グリーンカーテン成長中

暑さ対策で植えられたゴーヤのグリーンカーテンが今年も順調に成長しています。涼しげな緑と可愛いゴーヤの実をお楽しみください。

